

# 行政視察報告書

議会運営委員会行政視察		平成30年10月9日(火)～10日(水)
視察先 及び 視察事項	・平成30年10月9日(火) 《埼玉県所沢市議会》	1 議会報告会について(実施状況、課題とその対策)
		2 ワールドカフェ「みみ丸カフェ」について(実施状況、課題とその対策)
		3 議会評価について(実施状況、課題とその対策)
		4 専門的知見の活用について(実施状況、課題とその対策)
		5 議会施設について(議場・委員会室・会派控室など諸室及び設備等の視察含)
	・平成30年10月10日(水) 《埼玉県新座市議会》	1 新庁舎議会施設について(議会施設の視察含)
		(1) 施設の計画、設計に当たっての市議会の関わり方(要望等)
		(2) 施設整備の基本方針・設計方針
		(3) 各施設(諸室)の概要(面積・設備)
	《埼玉県所沢市議会》	
★所沢市は、面積72.11km <sup>2</sup> (当市の約1/13)人口約34.4万人(当市+約10万人)、日本初の飛行場ができた航空発祥の地、プロ野球西武ライオンズのホームタウン、02年から特例市で、議員定数は37名であるが経過措置として現員33名である。		
★主な議会改革等に関しては「専門的知見の活用(H19～)」をスタートとし、この制度の活用により制定された「所沢市議会基本条例(H23/3制定)」をベースに「議会運営分野」「広聴広報分野」を中心に進められて来ている。		
・議会運営分野に於ける主な取り組み項目は、基本条例の制定、専門的知見の活用、一問一答方式の導入、議会事業及び議会改革評価、付属機関(審議会)の設置、議会ICT化の推進など。		
・広聴広報分野に於ける主な取り組み項目は、広聴広報委員会の設置、議会報告会の開催、政策討論会の開催、みみ丸カフェの開催、ところざわ市議会だよりなど。		

### 1. 議会報告会について

- ・ H22/5 にスタートし、4 回/年（5 月・11 月）のペースで開催されている。
- ・ 議長を除く 32 名で班編成し、班構成は、常任委員会、会派等を勘案し決定。
- ・ 報告会次第、運営等は当市議会と略同様と考えられる。
- ・ 開催広報は、行政回覧や駅頭での広告入りポケットティッシュ配布に加え、開催日当日 4 時間前に広報車による告知も行う。
- ・ いただいた意見と回答は、ホームページへ掲載。

### 2. ワールドカフェ「みみ丸カフェ」について

- ・ 議会報告会のどちらかと言えば固い雰囲気、BGM が流れるカフェのように和やかな雰囲気の中「ところざわ」の意見交換を行い、市議会もより身近に感じてもらうイベント。（ワールドカフェスタイルによる市民と議員の懇談会）
- ・ 参加者は、20~40 歳代の市民の中からコンピューターで 800 名を無作為抽出し案内を通知する。実際に参加される方は 20~30 名位であり、この人達に加え、連携協定結んでいる大学の学生等が参加する。
- ・ ファシリテーターは大学教授が、テーブルホストは学生が務める。

### 3. 議会評価について

- ・ 議会評価として、「議会事業評価」及び「議会改革評価」が実施されている。「議会事業評価」は、現在、議会運営委員会及び広聴広報委員会による所管事業の自己評価を行い、「議会改革評価」は、議会基本条例に規定する項目を評価し議会改革の成果を報告書としてまとめ、市議会 HP にて公表している。
- ・ 自己評価の達成度の明確化と外部評価への連動が課題となっている。

### 4. 専門的知見の活用について

- ・ H19 年度以降、必要な調査、研究等のため、議会の議決を経て活用している。これまでの主な活用実績は、「所沢の農業、議会基本条例制定、都市計画における道路網、公共施設の総合管理」等についてであり、調査結果については、それぞれ、報告会等が行われている。

### 5. 議会施設について

※特筆すべき事項無し！

## 《埼玉県新座市議会》

★新座市は、埼玉県の最南端に位置し、面積 22.78 km<sup>2</sup>（当市の約 1/43）、人口 16.6 万人、都心から 25 km 圏内であり、首都圏のベッドタウンとして発展してきた。議員定数は 26 名であり、新庁舎が建設工事費約 45 億円にて、H28/2 工事着手～H29/10 工事完了し、本年 1 月開庁したところである。

### 1. 新庁舎議会施設について

#### (1) 施設の計画、設計に当たっての市議会の関わり方

##### ①新庁舎の建築概要

- ・敷地面積 : 13,951 m<sup>2</sup>（第 2 期工事エリアを含む）
- ・建築面積 : 2,249 m<sup>2</sup>
- ・延床面積 : 12,735 m<sup>2</sup>
- ・階 数 : 地下 1 階 地上 5 階
- ・構 造 : 基礎免震構造 混合構造
- ・工 期 : H28/1～H29/10
- ・建設工事費 : 44 億 8,626 万 6 千円

##### ②新庁舎建設の必要性

- ・旧庁舎は S49 年に建設され 40 年が経過していた。H23 年に発生した東日本大震災後に実施した耐震診断の結果、震度 6 強から震度 7 程度の地震で倒壊又は崩壊する危険性があることが判明。
- ・これを受けて、H24 年から約 2 年間にわたり、耐震補強・大規模改修と新庁舎の建設の 2 案で検討を進めた結果、耐震補強・大規模改修を行っても、現庁舎の各種課題の抜本的課題の解決、仮庁舎の必要性、耐用年数、工事費等から判断し、新庁舎建設を決定した。

##### ③新庁舎建設に向けての経緯

- ・H26/2 : 新庁舎建設検討特別委員会設置→3 : 新庁舎建設基本計画決定→  
H27/5 : 新庁舎建設基本設計決定→H28/2 : 新庁舎建設工事着手→  
H29/10 : 新庁舎建設工事完了→H30/1 : 新庁舎開庁

##### ④新庁舎建設の設計に向けた市議会の意見

- ・新庁舎建設検討特別委員会にて、議会フロアを中心に新庁舎建設の設計に向けた意見要望等を市に行った。（議場の位置、傍聴席、議会関係諸室、会派控室、各種セキュリティ等に関して）

(2) 議会施設の整備方針

議会の意思決定をする場にふさわしい議場及び関係諸室の配置を基本とし「市民に開かれた議会」を実現する為、①本会議場の充実 ②委員会室等の充実 ③傍聴・情報機能の充実 ④調査・研究機能の充実に加え、議会活動を妨げない範囲で議会空間の市民利用についても検討を加えた。

(3) 新庁舎における主な議会施設・設備の概要

①議場（面積は旧議場と同じ）

- ・資料を分かりやすく説明するための映像設備やインターネット配信に必要な設備等の設置、特に、PCを接続したプロジェクターの映像を表示する150インチ電動昇降式スクリーンの設置（一般質問時の質問内容を補完する資料の映写用として活用）
- ・傍聴のし易さに配慮し、議員席と傍聴席の高低差を小さくすると共に、新たに「親子傍聴席」の設置と難聴者や高齢者に対し補聴器を補助する磁気ループの設置

②会議室及び議員室（委員会室は増）

- ・会議室の壁を可動間仕切りにし、会議の規模に応じた必要な面積の確保
- ・議員室（旧は議員控室）の間仕切りも、会派人員の変動に対応できるようにスチールパーティションの採用

③議会事務局執務室

- ・来庁者に配慮し、エレベーター及び階段から近い位置に配置

④その他

- ・傍聴者等の待合、休憩スペースとして、傍聴席出入口に近接してロビーの配置や個室相談室の設置、議会図書館の市民利用への配慮等

【考 察】

- ・所沢市議会に於ける「専門的知見の活用」「議会事業評価・議会改革評価」「みみ丸カフェ」に関しては、大いに参考とすべきと思われる。
- ・新座市に於ける新庁舎の建設に関しては、議会施設の議会としての機能と市民の施設との両面からの利活用の検討が必要と思われる。（個々の詳細は特別委員会の視察と合わせて整理が必要）

平成30年 10月 31日

松本市議会議長 上條 俊道 様

松本市議会副議長 小林 弘明